

ITOC 機械学習セミナーシリーズ vol 2

# 高度 IT システムを人工知能へ進化させるための課題

～ 2025年問題、超少子高齢化問題に対して人工知能はどのように貢献できるのか ～

島根県松江市学園南1-2-1 くにびきメッセ4F  
公益財団法人しまね産業振興財団  
しまねソフト研究開発センター 担当:徳田  
連絡先:0852-61-2225 E-mail:itoc@s-itoc.jp

しまねソフト研究開発センター（ITOC：アイトック）は、先駆的研究で取り組む「機械学習」について、  
「AIの“今”と“未来”」をテーマに、3回シリーズでセミナーを開催いたします。

日本人の5人に1人近くが75歳以上となる2025年問題。わが国は、世界中のどの国も体験したことのないレベルで超少子高齢社会に向かって突入していきます。生産人口の減少、医療、年金、介護などの問題に対して、人工知能はどのように貢献できるのか、そして貢献するために、現在の人工知能で十分であるのかについて考察します。鍵となるのが「自律性」と「汎用性」であり、この2つの能力を人工知能が持つことができれば人との共生が可能となる、という議論を展開します。

■日時：平成31年3月18日（月）10：00～12：00

■会場：ビッグハート出雲 茶のスタジオ（島根県出雲市駅南町1丁目5番地）

■講師：栗原 聡 氏

慶應義塾大学理工学部管理工学科教授

電気通信大学人工知能先端研究センター特任教授

オムロンサイニクエックス株式会社 技術顧問

ドワンゴ人工知能研究所 客員研究員

■参加料：無料

■定員：40名

■イベント URL: [https://www.s-itoc.jp/news/wanted\\_seminar/823](https://www.s-itoc.jp/news/wanted_seminar/823)

申込方法・その他詳細については別添のイベントチラシ又はQRコードよりご確認ください。

■対象：島根県内のIT企業・AIに関心がある企業

■内容：

- ・現在の人工知能技術の実態とは？
- ・なぜ深層学習法が注目されているのか？
- ・超少子高齢化（2025年問題）対策と人工知能との関係
- ・人と人工知能が共生するための課題
- ・なぜ自律性と汎用性が必要となるのか？



## 【次回予告】

機械学習セミナーシリーズ Vol.3 「機械学習による生成技術とその応用展開」

■日時：3/25(月)14:00-16:00

■会場：テクノアークしまね 大会議室

■講師：牛久 祥孝 氏(オムロンサイニクエックス株式会社 プリンシパルインベスティゲーター)